

■世界：BP 社、化石燃料は依然として主要なエネルギー

BP 社は 2017 年 1 月 25 日、“BP Energy Outlook2017”を公表した。世界のエネルギー需要は、2035 年に 2015 年比で約 30%増加すると見込んでいる。年平均増加率は 1.3%で、技術改善と環境問題によるエネルギー効率の向上を反映して、この間の GDP 予想年間増加率 3.4%より低くなっている。供給サイドでは、今後 20 年間で非化石燃料はエネルギー供給の伸びの半分を占めるとしているが、石油と石炭は依然として世界の主要なエネルギー供給源であり続け、2035 年にはエネルギー供給量全体の 75%以上になると試算されている。